

■入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

2020年度入学生 アドミッション・ポリシー

生活学科

生活学科では、日常の生活全般を科学的・実践的に探究し、多様化する生活の現場で必要とされる人材を育成するため、社会生活と健康、食品と安全、栄養と健康、食文化、デザイン、専門実験実習分野の科目を配置し、実践的な知識と技術を身につけるためのカリキュラムを編成しています。

このカリキュラムの下で学ぶためには、高校時代までに培った基礎学力が必要となります。また、生活学はあらゆる科目にまたがる総合的な学問です。高校でしっかり学び、いろいろなことに興味を持てる人、専門的な知識と技術を身に付けようという意欲のある人、健康的で豊かな生活をめざし自ら楽しく実践できる人、自分らしく工夫する喜びや楽しみを学びたい人、他人と協調して物事に取り組むことができる人、地域社会で積極的に活動し、貢献するための知識と技術を学ぶ意欲がある人を求めています。

【食健康コース】

- 栄養士免許を取得し、食を通じて健康づくりに貢献したい人
- 栄養教諭二種免許を取得し、教育現場で食育に関わりたい人
- 滋賀の豊かな食文化を学びたい人

【製菓・製パンコース】

- お菓子やパンづくりの専門知識と技術を学びたい人
- 製菓衛生師の免許取得をめざし、製菓・製パンの専門家になりたい人
- 専門知識をいかして食品業界で活躍したい人

【ライフデザインコース】

- 衣・食・住についてバランスよく学び、豊かな暮らし作りに貢献したい人
- ファッションやデザインに携わりたい人
- 暮らしの専門家として社会で活躍したい人

幼児教育保育学科

幼児教育保育学科では、現代の子どもを取り巻く環境の変化に鑑み、子どもの最善の利益を尊重できる保育者を養成するため、一般教養と乳幼児の保育と教育に関する専門知識や技能を身につけるための科目、そして総合的な実習といった科目を配置して、保育士資格と幼稚園教諭二種免許を同時に取得できるカリキュラムを編成しています。

保育者になるための資格・免許取得には、教育、福祉、心理等、様々な分野の学びと理解が必要です。また、乳児保育や特別支援教育、領域指導法、保護者支援など、より高い技能を修得していく意欲が求められます。さらに、保育現場では音楽や美術、身体表現など、表現能力が活かされる場面も非常に多くあります。そこで本学科では、より専門的な子どもの発達・心理に関する知識と実践力を身につけるためのコース、子どものあそびに関する知識と実践力を身につけるためのコースを設置しています。また、公務員、四年制大学への編入をめざすという方のために、アドバンスクラスを設置しています。

このようなことから、本学科では、幼児教育、保育、福祉の現場で活躍したいという意欲と情熱を持ち、自分の目標を実現するために努力を惜しまない人を求めています。

ビジネスコミュニケーション学科

ビジネスコミュニケーション学科では、多様化する現代ビジネスの現場で必要とされる人材を育成するため、一般教養、ビジネス一般、医療事務・医療秘書、観光・ホテル・ブライダル、ビジネス実務、地方公務員、スポーツ健康分野に関わる科目を配置し、実践的な知識とスキルを身につけるためのカリキュラムを編成しています。

このカリキュラムの下で学ぶためには、高校時代までに培った基礎学力が必要となります。

ビジネスコミュニケーション学科では、これらの学習環境のもと、ビジネスの現場で働くために専門的な知識とスキルを身に付けようという意欲のある人、積極的に他者とコミュニケーションを図り、協調して物事に取り組むことをめざす人、地域社会で積極的に活動し、貢献したいと考えている人を求めています。